



第170号 平成28年2月



もっと伝えたい もっと知りたい (大阪)  
上士幌フェア



◎本町の基幹産業である農業の生産状況は右肩上がり伸びており、その中でナイタイ高原牧場の果たして来た役割はまことに大きなものがある。さらには本町の農業生産拡大志向は旺盛である。したがってナイタイ高原牧場の整備拡充は必要である。このような状況下の中でナイタイ高原牧場の整備についての考えは。

佐藤 昇 議員



本町農業の展望と課題  
(ナイタイ高原牧場の運営について)

Q 質問



今回の一般質問の様子は、上士幌町議会ホームページ第6回定例会12月8日(火)録画中継【午前分】及び【午後分】から視聴できます。

議員から

# 一般質問

町理事者へ

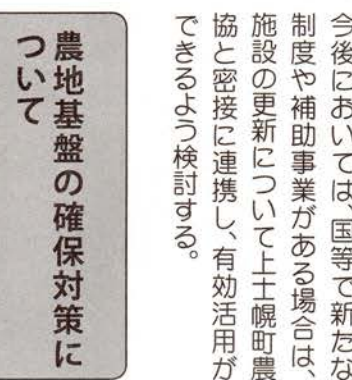
A 回答



一般質問等の内容が全文掲載された議事録については、上士幌町議会ホームページまたは図書館にて閲覧できます。

◎本町において整備された農地の維持確保について危機感を持っている。特に本町の優良農地である居辺地区では後継者不在農家が2桁に上っており、その耕地面積は327ヘクタールに達している。それらの農地確保対策についての考えは。

佐藤 昇 議員



農地基盤の確保対策について

今後においては、国等で新たな制度や補助事業がある場合は、施設の更新について上士幌町農協と密接に連携し、有効活用ができるよう検討する。

◎①上士幌版CCRCについては総合戦略に組み込まれたが、現状の医療体制、地域包括ケアシステムでは無理がある。首都圏の高齢者を受け入れるには、将来の見通しを各関係機関と十分議論しなければならない。住

伊東 久子 議員



地域包括ケアシステムと上士幌版CCRCについて

積の拡大等、農地を他町へ流動化させないよう上士幌町農協や農業委員会とも密接に連携をとりながら対策を講じていく。

◎①高齢者を地方で受け入れる、基本的には病弱な人が移動するとは思っていない。元気な世代で今まで築いてきたスキル、キャリアを地域の中で発揮していただく人材として生かせるものと考えている。最終的には経済効果があるというデータがある。住む場所については高齢になつた方々が安心して住めるような住宅整備を速やかに進める。

◎②4月の移転開設後5床が許可されており、現在まで入院患者はいない。12月を目途に看護師体制が整備され、明年から入院受け入れが可能になると報告を受けている。町民のみならず身近なところで安心できる医療体制の充実を図っていく。

(※CCRC解説P3,4)



### TPP大筋合意に対する今後の対応について

佐々木 守 議員

岡安倍政権は国民の反対の声や国会決議を無視し、内容を秘密にしたままTPPの大筋合意をし批准を進めようとしている。

関係団体と共に絶対反対を求めてきた本町だが、大筋合意についての見解、今後の対応は、本町への影響は、又、政府はTPP対策として政策大綱を出しているが裏付けは無く選挙対策との声も有るが見解は、大筋合意を受け町内関係団体と今後の運動方針や施策についても伺う。

答本町ではTPP参加阻止に向け町全体の意思として取り組んできた。国会決議に反し地域崩壊につながりかねないと認識している。TPP関連政策大綱に係る財源については不安の残る

状況であり、政府に対し、地域経済等に与える影響について調査しその結果の説明を求める。畑作4品目や畜産、酪農への影響を最小限にとどめるためできる限りの支援をし、本町農業の経営安定化を図る。今後は関係団体と連携調整し運動行動を進める。

### 本町農地の流動化対策について

佐々木 守 議員

土幌町と本町の農地政策の違いから農地評価額に大きな差を生じ、今後町境の農地耕作権が隣町へ流れるのではないかと危惧している。経済的な問題であり、政策の違いが招いた問題なので、地権者に負担や不利益をかけずに対応すべきである。価格差の実態調査や関係者の意向調査などはされているか、農業政策としての取り組みが必要と思うが、今後どのように対応していくのか。

答農地売買は農業委員会の決定により斡旋されることが原則で

ある。農地を本町で有効活用するためには農地を他町へ流動化させないなど様々な対策を講じる必要があると認識している。本町と土幌町の農地価格は売買価格、賃借料とも一定の差が生じていると認識している。道農業会議が実施している農地価格の実態調査は町村単位の平均価格であり、地域限定の調査はしていないが、今後意向確認など情報収集に努め農業委員会として議論を進め、土幌町農協などと関係機関と連携した対策が必要と考える。



### マイナンバーへの対応について

山本 和子 議員

答マイナンバーは、私達には何のメリットもなく、情報漏れなどの危険性が高まり、大きなね

らいは、社会保障の削減にあり、延期・中止するべきである。

- ① 通知カードの配布状況とその対応について。
- ② 町民への周知・相談窓口の設置は、また申請の時、通知カードがなくても大丈夫のはずだが、その対応は。
- ③ 情報漏れを防ぐために、パソコンを別にするように、通達が来ているはずだが、対応は。
- ④ 町内業者への対応は。

- 答① 12月3日現在、104世帯に交付できていない。3ヶ月保管し、その後、廃棄する予定。
- ② 町民課総合窓口で対応している、特別に窓口の設置は考えていない。申請の時、本人確認ができるものがあれば、町で検索してもさしつかえない。
- ③ パソコン2台を専用化し、遮断した。さらに増えるパソコンへの対応は、今後検討する。
- ④ 広報でガイドラインのお知らせをした。商工会で、一月に全国中小業者団体連絡会から講師を招き説明会を開くと聞いている。

山本 和子 議員

答①平成26年、国は「子供の貧困対策に関する大綱」を制定。平成27年度には、「北海道子ども貧困対策計画」が策定されるが、町としての対応は。

② 土幌町の実態がどうなのか、また、更なる負担軽減策を行うべきである。

③ すべての子ども対象に「心の豊かさ、食の大切さ」の充実をはかるべきである。学校芸術鑑賞への補助金を100万円以上に、また給食費は値上げせず、高校までの給食費を無料にするべき。

答① 関係課部局と連携を図りながら、適切に推進する。

② ここ10年、ひとり親への児童扶養手当は横ばいだが、就学援助は14%台から18%台と増えており、所得が下がっているとの認識もある。総合的に保護者の負担軽減を図っていく。

③ 今年度から、60万円に増やし、選択肢が増えた。平成28年度も同額としたい。給食費は、平成28年度は引き上げせず同額としたい。平成29年度以降は、今後検討をしていく予定。

### すべての子ども達が心豊かに育つために



議員さんの一言

◆初めてスキーをやりたいと豪州から帰ってきた6年生を筆頭とした3人の孫に35年振りのアルペンスキーをお付き合いました。膝平スキー場は年末年始の休み期間中で大変賑わっており、このスキー客の経済効果は莫大なものでしょう。リフトは麓2基のみ運転されてましたが、膝平の活性化には欠かせないものとめかびら源泉郷の魅力は半減します。町民のみならず、冬場はスキーをやりましょう！

【中村保樹議員】

# 平成 27 年第 6 回 上士幌町議会定例会 会議結果

【会期】平成 27 年 12 月 8 日～12 月 18 日（11 日間）



議員さんの  
ひと言

※主な結果を掲載しています。

議案番号	件名	議決年月日	表決	議決の結果	
所管事務調査報告	公共工事の調査に関する事 ⇒ 産業経済建設常任委員会調査報告。	平成 27 年 12 月 8 日		報告済	
承認第 3 号	専決処分の承認について ⇒ 役場庁舎修繕に係る予算補正。		賛成 10 反対 0	承認	
報告第 6 号	専決処分の報告について ⇒ 車両物損事故に係る損害賠償の額の決定及び和解に関する報告。				報告済
報告第 7 号	専決処分の報告について ⇒ 物損事故に係る損害賠償の額の決定及び和解に関する報告。				
報告第 8 号	専決処分の報告について ⇒ 物損事故に係る損害賠償の額の決定及び和解に関する報告。				
議案第 64 号	上士幌町税条例の一部を改正する条例の制定について		賛成 10 反対 0	原案可決	
議案第 65 号	上士幌町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について		賛成 9 反対 1		
議案第 66 号	上士幌町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第 67 号	町立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第 68 号	北十勝消防事務組合の解散に伴う財産処分について				
議案第 69 号	公の施設に係る指定管理者の指定について ⇒ 高齢者生きがいセンターについて社会福祉協議会を指定。				
議案第 70 号	公の施設に係る指定管理者の指定について ⇒ 屋内ゲートボール場について社会福祉協議会を指定。				
議案第 71 号	公の施設に係る指定管理者の指定について ⇒ ナイタイ高原牧場について上士幌町農業協同組合を指定。				
議案第 72 号	平成 27 年度上士幌町一般会計補正予算（第 9 号） ⇒ 5844 万円を追加し 67 億 4075 万 8 千円に補正。		賛成 10 反対 0		
議案第 73 号	平成 27 年度上士幌町国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号） ⇒ 34 万 5 千円を追加し 9 億 2807 万 2 千円に補正。				
議案第 74 号	平成 27 年度上士幌町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号） ⇒ 63 万 6 千円を減額し 8517 万 6 千円に補正。				
議案第 75 号	平成 27 年度上士幌町介護保険特別会計補正予算（第 2 号） ⇒ 695 万 1 千円を減額し 6 億 690 万 2 千円に補正。				
議案第 76 号	平成 27 年度上士幌町水道事業特別会計補正予算（第 2 号） ⇒ 505 万 1 千円を減額し 1 億 9161 万 2 千円に補正。				
諮問第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について ⇒ 宗像静香氏を適任とする。			適任	
議案第 63 号	上士幌町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について	平成 27 年 12 月 18 日	賛成 9 反対 1	原案可決	
意見書案第 2 号	北海道のすべての子ども達にゆきとどいた教育を求める意見書の提出について				
意見書案第 3 号	「新たな高校教育に関する指針」の見直しを求める意見書の提出について				
議案第 77 号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		賛成 10 反対 0		
議案第 78 号	上士幌町特定教育・保育施設の利用者負担額に関する条例の一部を改正する条例の制定について				
議案第 79 号	平成 27 年度上士幌町一般会計補正予算（第 10 号） ⇒ 2 億 6796 万 4 千円を追加し 70 億 872 万 2 千円に補正。				
監報告第 5 号	例月出納検査報告について			報告済	

◆1月24日に大阪で開催された上士幌フェアに参加しました。当日は寒気の厳しい悪天候にも関わらず約700名の来場者の反応もよかったです。私もパネル展示の担当で町の紹介や説明をしながら納税者との交流を求めました。当日は寒気の厳しい悪天候にも関わらず約700名の来場者の反応もよかったです。私もパネル展示の担当で町の紹介や説明をしながら納税者との交流を求めました。

## ◆用語解説 《C.C.R.Cってなに？》

C.C.R.Cという言葉聞いたことはありますか？「Continuing Care Retirement Community（継続的なケア付きリタイアメントコミュニティ）」の頭文字を取ったもので、1970年代にアメリカで増え始めた高齢者地域共同体のことです。



▲総務文教厚生常任委員会の所管事務調査でフェアに参加しました。中村委員長、伊東委員、渡部委員、山本委員で展示パネルの紹介・説明を野村副委員長はイトインコーナーでの販売を担当しました。

▲杉山議長は来賓対応を担当しました。(菅官房長官に挨拶)

もっと伝えたい もっと知りたい  
上士幌フェア (東京)

## 平成 28 年第 1 回 上士幌町議会臨時会 会議結果

【会期】平成 28 年 2 月 2 日 (1 日間)



※主な結果を掲載しています。

議案番号	件名	議決年月日	表決	議決の結果
承認第1号	専決処分の承認について ⇒税条例の一部を改正する条例	平成28年 2月2日	賛成 10 反対 0	承認
承認第2号	専決処分の承認について ⇒国保税条例の一部を改正する条例			
報告第1号	専決処分の報告について ⇒物損事故に係る損害賠償の額の決定及び和解に関する報告。			報告済
議案第1号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		賛成 10 反対 0	原案可決
議案第2号	上士幌町町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について			
議案第3号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について			
議案第4号	平成27年度上士幌町一般会計補正予算(第11号) ⇒864万8千円を追加し70億1737万円に補正。			
議案第5号	平成27年度上士幌町国民健康保険特別会計補正予算(第4号) ⇒332万8千円を追加し9億3140万円に補正。			
議案第6号	平成27年度上士幌町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) ⇒5万7千円を追加し8523万3千円に補正。			
議案第7号	平成27年度上士幌町介護保険特別会計補正予算(第3号) ⇒24万1千円を追加し6億714万3千円に補正。			
議案第8号	平成27年度上士幌町水道事業特別会計補正予算(第3号) ⇒13万円を追加し1億9174万2千円に補正。			
議案第9号	平成27年度上士幌町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) ⇒7万2千円を追加し2億3741万9千円に補正。			

### ◆用語解説《CCRCの大きな特徴は?》

高齢者が自立して生活できるうちにある地域に移り住み、社会活動に参加し、医療介護が必要になった場合も住み替えることなく継続してケアを受けながら暮らし続ける仕組みです。

### 《日本版CCRCとは?》

日本版CCRCの意義として以下の3つを挙げています。

- ①高齢者の希望の実現 ②地方へのひとの流れの推進 ③東京圏の高齢化問題への対応

第二の人生を地方で始めたいという都市圏の高齢者に向けた制度であり、地方へのひとの移動を促すものということがわかります。

議会だより  
編集特別委員会

委員	副委員長	委員長	議長
佐藤	中村	野村	山本
保	恵	和	幸
昇	嗣	子	昭

ぎがい誌

平成 27 年 12 月 ~ 平成 28 年 2 月

【12月】

- 4日◆議会運営委員会
- 8日◆第6回定例会(1日目)
- 14日◆総務文教厚生常任委員会  
◆産業経済建設常任委員会
- 15日◆議会運営委員会
- 18日◆第6回定例会(最終日)  
◆議会だより編集特別委員会

【1月】

- 14日◆総務文教厚生常任委員会

28日◆議会運営委員会

【2月】

- 2日◆第1回臨時会
- 2日◆産業経済建設常任委員会
- 23日◆総務文教厚生常任委員会
- 24日◆産業経済建設常任委員会
- 26日◆議会全員協議会  
◆議会運営委員会